

アサヒビール(株)のボランティア活動紹介

アサヒビール(株)は、屋久島レクリエーションの森のオフィシャルサポーターです。

平成20年8月27日に、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会とアサヒビール(株)は、屋久島「レクリエーションの森」における支援協定を締結しています。

アサヒビール(株)では、良好な森林景観保全や環境の美化などに取り組む「レクリエーションの森」の活動に賛同し、林野庁や地域ボランティアの方々とともに一緒に森林保全活動等を実施していく「レクリエーションの森」の企業サポーターとして「レクリエーションの森」の活動をサポートしています。屋久島レクリエーションの森での活動内容は、資金提供とアサヒビールグループ社員によるボランティア活動を毎年行うこととし、協定を締結した平成20年度から平成24年度までの5年間、毎年自然休養林内清掃等のボランティア活動を実施することになっています。

下の写真は、平成23年11月12日に実施したアサヒビールボランティア活動の様子です。当日は、アサヒビール社員12名と地元関係機関(林野庁屋久島森林管理署・屋久島森林環境保全センター、環境省屋久島自然保護官事務所、屋久島観光協会、ガイドの皆さん、屋久島レンタカー協会、屋久島町、屋久島レク森協議会事務局)から参加があり、総勢39名により白谷雲水峡内遊歩道沿いの登山道整備や休息用のベンチを設置したところでした。ベンチ設置は、森林内への踏み込みを効果的に防止することも狙いとしています。

白谷雲水峡を訪れた皆様に、このベンチが一時の安らぎの場として活用していただければ幸いです。



楠川歩道沿いの奉行杉コース入口(案内図 ⑪) にベンチを設置するアサヒビールボランティア活動の様子



既設のベンチ(案内図 ⑬) を補修し、足置きを取り付けるアサヒビールボランティア活動の様子

